

公共事業新規事業評価調書 (県土整備部)

課室名	街路課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	街路課長 岡本 坦 (大江 泰廣)	内線	4474 (4480)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	街路事業	事業名 都市計画道路 朝霧二見線 (県道明石高砂線)	事業区間 明石市新明町	総事業費	約26億円
------	------	-------------------------------------	----------------	------	-------

所在地 明石市新明町			着工予定年度 H13年度	完成予定年度 H18年度
---------------	--	--	-----------------	-----------------

事業目的	事業内容
<p>都市内道路ネットワークの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 山陽電鉄本線連続立体交差事業、市施行の林崎線と一体となったネットワークの形成により、国道2号に集中する交通負荷の軽減を図る。 歩行者等の安全性向上 広幅員歩道の整備により、小学校の児童を始めとする歩行者等の安全性の向上を図る。 	<p>道路改築(現道拡幅)</p> <p>L = 340m</p> <p>W = 20m(2車線)</p>

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけ...緊急輸送路 避難路に該当...広幅員(20m)のため避難路に該当 火災の延焼遮断...広幅員(20m)のため火災の延焼遮断に効果あり
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 都市内道路ネットワークの形成 ...国道2号、明姫幹線を補完する明石市臨海部の東西幹線道路 都市構造の再編の支援...山陽電鉄本線連続立体交差事業関連
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 歩道等設置必要箇所...小学校通学路指定あり 人身事故の軽減...人身事故(430人/億台和)の削減に資する道路 街路緑化...高木植栽計画有り 混雑度の低減...現況混雑度(1.26)の低減に資する道路 公共交通機関の利用促進...バス路線30本/12hr
その他	<ul style="list-style-type: none"> 他事業関連...山陽電鉄本線連続立体交差事業関連 地元、市からの強い事業化要望あり 前後の区間の状況...東側区間整備済み、西側区間歩道整備事業中 一体整備が必要な都市計画道路林崎線は、別途明石市施行により同時着手予定
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 費用便益比 B / C = 3.4 歩道整備による安全性の向上、良好な市街地形成及び連続立体交差事業等と一体となったネットワーク形成による国道2号の交通負荷の軽減等の効果が期待できる。 明石市街路整備プログラムにより公表済み(H11.1) 円滑な用地取得に向け、市と用地取得体制に関する協議済み 買取申出に対応して、用地先行取得(1件)
効率性	
(3)環境適合性	街路緑化等により、沿道環境の保全に努める。
(4)優先性	明石市東部地域の都市内道路ネットワークの形成、歩行者等の安全性向上及び良好な市街地形成等多様な観点から整備の必要性が高い。また、山陽電鉄本線連続立体交差事業、都市計画道路林崎線と一体的に整備することにより、相乗効果が期待できる。

評価の結果	左の理由